

2023 年度 主催競技 競技規定改正について

1. 参加資格の追加・変更

【追加】

日本パブリックゴルフ場協会より下記競技への参加資格付与の要請

競技名	追加
東北ミッドシニア	前年度東日本ミッドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権決勝優勝者（東北在住者）
東北グランドシニア	前年度東日本グランドシニアアマチュアゴルフフェーズ選手権決勝優勝者（東北在住者）

【変更】

競技名	現行	改正
東北シニア	前年度 2 位～ 5 位までの者	前年度 2 位～10 位までの者 * 他競技と同様
	開催県枠として割当数のほかに 5 名加える	削除

2. 参加料について

コロナに起因する欠場の場合の参加料について返金措置をしてきたが、2023 年度よりその適用を廃止する

競技名	現行	改正
全競技	新型コロナウイルス感染に起因する諸理由並びに当日の検温結果や体調不良による辞退については返金する	削除 追加 * 申込締切前に出場を辞退した場合、参加料は返金する。 申込締切後に出場を辞退した場合、参加料は返金しない。

3. TGA ゴルフフェスティバルにおける適用ハンディキャップについて

2022 年度よりワールドハンディキャップシステムが導入され、スコアカードを登録する度にハンディキャップインデックスが変更となる。

2022 年度の同競技における適用ハンディキャップインデックスについては申込開始の 8 月 1 日時点の数値を適用することとしたが、各クラブが 8/2 以降に J-sys でインデックスを確認した際に、すでに 8/1 以降に更新された後のインデックスが表示され証明書の発行が 8/1 さかのぼれないなどの事例が多くあった。

また昨年度は締切から競技当日まで 1 か月あることから、なるべく直近の適正ハンディキャップを採用するために、下記の通り改正したい。

	現行	改正
プレーの条件	本競技に適用するハンディキャップは、プレーヤーの●月●日のハンディキャップインデックスの数値に●●GC のプレーするティーのスロープレーティングに基づいて換算されたプレーイングハンディキャップとする	本競技に適用するハンディキャップは、 申込時時点で最新のハンディキャップインデックスに●●倶楽部のプレーするティーのスロープレーティングにもとづいて換算されたプレーイングハンディキャップとする。 ※本競技におけるハンディキャップアローワンスは 95%を適用する。
参加資格	申込時点から過去 1 年間の 5 枚以上のスコアが反映され、なおかつ当年度各県アンダーハンディキャップ競技のスコアが反映された数値でなければならない	申込時点から過去 1 年間に 54 ホール 以上のスコアが反映され、なおかつ当年度各県アンダーハンディキャップ競技のスコアが反映された 最新の 数値でなければならない
申込	申込にあたっては 8 月 1 日のハンディキャップインデックス証明書の数値を確認の上申し込むこと	申込にあたっては、 各県アンダーハンディキャップ競技のスコアが登録された申込時における最新のハンディキャップインデックスの数値を登録すること。
申込期間（競技日）	8/1～8/9（8/30） 競技日まで 1 か月	8/14～8/18（8/30） 競技日まで 2 週間